

Governor's Monthly Letter



To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550 (Tochigi, Japan)

RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

ガバナー 近藤 隆 亮

2007~2008年度

国際ロータリーテーマ **ROTARY SHARES**

ロータリーは分かちあいの心



米陀 寛 題名[残 照]

目 次

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| P. 1 近藤ガバナーメッセージ | P.16 米山記念奨学会・ロータリー財団表彰者 |
| P. 2 インターアクトクラブ海外研修 | 2007~08年 地区主要行事予定 |
| P. 3 公式訪問 | P.17 文庫通信、ロータリー綱領 |
| P.11 ロータリー随想 | P.18 国際ロータリー第2550地区 |
| P.13 地区資金・基金及び協力金収支計算書 | 9月会員増強・出席報告 |
| P.15 第2550地区 新入会員 | |

11月:ロータリー財団月間



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒320-0802 栃木県宇都宮市江野町1番12号 栃木実業ビル2階

TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551

E-mail : k2550@lemon.plala.or.jp

今月のロータリーレート
1米ドル=116円

2007.11

No.5



“ロータリーの国際奉仕と ロータリー財団”



国際ロータリー第2550地区
2007-2008年度ガバナー

近藤 隆 亮 (宇都宮RC)

ロータリーの国際奉仕はロータリー財団抜きには考えられないでしょう。

ロータリー財団の発祥は、1917年米国アトランタで開催されたロータリーの国際大会で、アーチC. クランフ R I 会長による「何か世の中に善いことをやろう」(Doing good in the world) という呼びかけに始まった「ロータリー基金」であります。その後、1928年に「ロータリー財団」、1983年には米国イリノイ州法の下、非営利財団法人となり、「国際ロータリーのロータリー財団」として現在に至ったことは皆様ご存知の通りです。

このロータリー財団の「未来の夢計画」の使命、標語、優先順位に関し、2007年4月に行われた規定審議会で下記の声明が決議され、6月、ロータリー財団の管理委員会の決定を経て、ロータリー財団章典に、「1.050.財団の使命に関する声明(1.050.Foundation Mission Statement)」として、下記の通り採用されました。即ち、
「ロータリー財団の使命は、健康の増進、教育への支援、および貧困の救済を通して、ロータリアンの世界理解、世界親善、および世界平和の促進を支援することである。」(The Mission of The Rotary Foundation of Rotary International is to enable Rotarians to advance world understanding, goodwill, and peace through the improvement of health, the support of education, and the alleviation of poverty. (June 2007 Trustees Mtg., Dec. 159))

ロータリー財団は、ロータリー財団のプログラムの「用語」と「構成」に就き、ロータリー財団章典 7.010.に下記のように規定しています。(June 2002 Trustees Mtg., Dec. 170)

- a. 教育的プログラム：国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのロータリーセンタープログラム、大学教員の為のロータリー補助金プログラム、研究グループ交換プログラム
- b. 人道的補助金プログラム：地区補助金、ボランティア奉仕補助金、マッチング補助金、3-H補助金、ブレン地域社会予防接種補助金（米国のみ）
- c. ポリオプラス プログラム

地区内各ロータリークラブ及びロータリアンの皆様、今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団の今年度の継続標語「Every Rotarian Every Year」を基に、直接・間接の財団プログラムに積極的に参加しましょう。



海外研修旅行は観光旅行か？

——インターアクター達の奉仕活動—— ③



地区インターアクト委員会
委員長

岡川 光 佑 (宇都宮西RC)

第3日目はバンコック郊外にあるタイ障害児財団へ車椅子8台を届けに出掛けました。

この施設は障害児の面倒を見ることは勿論のことですが、障害児を持つ親の相談相手になったり、指導、教育したりする施設でした。

施設の一部にダンボールで作った椅子がありましたが、車椅子などとても購入できない障害児のために、ダンボールにてその子に合った椅子を作り、その母親に作り方を教えているとのことでした。その意味では持参した車椅子は宝物のようなものです。それでもまだ都心部に近いこのあたりは恵まれており、より北部の辺地では、もっと酷く、大きな貧富の格差社会であるとの事でした。



障害児財団における車椅子に乗った子供たち

次に国際交流について具体的な実施状況を報告致します。

まずは学校選びから始めました。

本来理想とするところは、現地のロータリークラブと共同で奉仕活動を行えば立派なWCS事業として成立するのですが、近年の危機管理問題から当地区は勿論のこと相手クラブにも危機管理が確立しているか、もし確立していたとしても国際ロータリーに事前申請しないと正式な活動とは認められないのです。

今回の旅行では正式かどうかより、奉仕活動をしたり、国際交流を実施するかどうかの方が大切であり、そのような観点から相手校を選択したのでした。

早稲田エジュケーション・タイランドというのは日本語を教え、日本文化について学び、卒業生を現地の日本企業に就職させ、更には日本の大学へも留学生を送り出している専門学校です。

事前にインターネットにより調査し、また早稲田大学にも問い合わせましたところ、大学とタイ国サハ・グループにより2002年に設立させていることで、安心して交流することが出来る相手であることを確認したのでした。

当日、先ず学校訪問し、施設の見学、次に当方より参加各校からの代表者による日本語でのプレゼンテーション、次に相手校からも同じ様に日本語による発表がありました。相手校から言えば生の日本語を聴き、学ぶチャンスなのです。こちら側が日本語の先生役を務めることになったのです。

その後は、日本の高校生2名に相手校の生徒5～6名のグループを作り、フリーディスカッションを行いましたが、若者の特権なにてであろうすぐに打ち解けてしまい、別れ際には涙を流す者さえおりました。このような交流は一時的なものではなく、これをチャンスとして永続的に交流が出来れば理想なのでしょう。



グループごとに分かれてのディスカッション



佐野 ロータリークラブ公式訪問

■8月20日(月曜日)
■会場：ホテルサンルート佐野



第9グループ・ガバナー補佐

川島 淳一



第9グループ最初の公式訪問は、お盆明けの8月20日、佐野正行PG・大橋章一PGと、お二人のガバナーを輩出した伝統ある佐野ロータリークラブです。連日の酷暑がつづくなかの公式訪問となりました。佐野正行研修リーダー・青山敏朗青少年交換委員長、篠崎博司会員組織委員と3名の方々が地区で活躍をしております。例会場はホテルサンルート佐野です。

午前10時30分からは斎川幹事さんの進行でクラブ役員との懇談会が行われ、秋山会長さんから今年度の目標が示され活発な意見の交換が行われました。

例会では4人の新会員の入会式が行われ、新入会員にガバナーからロータリーバッジの贈呈と、秋山会長外3人の推薦者の方にRI会長からのスポンサーバッジの贈呈も行われました。記念卓話ではRIのテーマについて大変感銘深いお話がありました。

クラブ協議会は、全会員が参加、秋山会長のスムーズな進行の中にも活発な計画の発表があり第9グループのリーダー的存在であると思えました。特に今年度は月の最終例会を夜間例会として、会員の親睦と退会防止につなげたいとのこと。又、目玉となる社会奉仕活動は大変ユニークな発想で、佐野市民から注目されることでしょう。今後の佐野クラブの益々のご発展とご活躍をお祈りいたします。

岩舟 ロータリークラブ公式訪問

■8月21日(火曜日)
■会場：岩船会館



第9グループ・ガバナー補佐

川島 淳一



岩舟クラブは、佐野クラブに続いての21日に連続にもかかわらずお元気に来訪されました。岩船会館が例会会場です。五十畑豊廣会員が地区青少年育成委員として活躍しております。

午前のクラブ役員との懇談会ではCLPを初めて導入したクラブであるため懇切なガバナーの解説があり財団についてもその重要性を強調されておりました。

例会ではRIのテーマ「分かち合いの心」についてウイルキンソンRI会長の心のあり方とかれ全会員が熱心に耳を傾けておりました。例会最後に「岩舟ロータリークラブの歌」の唱和にはガバナーも大変興味を示されました。

クラブ協議会では石渡会長の進行で各常任委員長の総括説明に続き各委員会毎に細かくご指導を頂き時間も大変オーバーいたしました。会員の減少が続くなか、若い会員の増強が課題と具体例を示され、CLPの特徴を活用してクラブの活性化につなげてほしいと、大変熱のこもったご指導を頂きました。次年度は創立30周年となる岩舟クラブの発展が大いに期待される公式訪問でした。



小山東 ロータリークラブ公式訪問

■8月24日(金曜日) 10:30~15:00
■会場：和田屋新館（例会場と同じ）



第5グループ・ガバナー補佐

神山 宜久



最近はお互いのクラブも会員減少、増強難に悩みをお持ちのようでありまして、小山東RCにおいてもやはり最初に出てきた悩みがそこになりました。近藤ガバナーが常に口にしている「クラブの活性化」がクラブの大きな目標になっていることは間違いないように思います。近藤ガバナーは「RIを構成するのはロータリークラブであり、ガバナー以下地区の組織はクラブの活動を支援することであり、クラブ活動そのものが以下に重要であるか」を熱心に説明されました。そして、「クラブの活性化はメンバー一人一人が当事者になることが最大の要因であり、如何にして皆が当事者になれるか、その方法論はクラブで模索してほしい」とのことでした。

小山東RCは会員数に関してはピーク時よりは多少減少したものの、ここ数年は安定した推移をたどっているクラブですが、常に体質強化を念頭においているこのクラブの意思に力強さを感じました。町の発展が著しい地域をテリトリーにしている事が仲間を増やすことに有意であるとの話でもありますし、ロータリー綱領の第1項が実行に移されることを期待します。すでに数多くの立派な業績を残されているこのクラブに、より磨きがかかる予感が致します。次年度ガバナー補佐に当クラブの柿沼幸宏氏が出てくれました。第5グループ全員で歓迎いたします。宜しく申し上げます。

やっぱりロータリーは楽しい！

葛生 ロータリークラブ公式訪問

■8月28日(火曜日)
■会場：あくとプラザ



第9グループ・ガバナー補佐

川島 淳一



葛生クラブ公式訪問は8月28日。吉沢兵左PGを輩出した名門クラブです。今回は会場を変更し、「あくとプラザ」が例会場です。今年度は地区ライラ委員長としてご活躍の田中英昭会員がおいでです。午前中の懇談会ではCLPの問題や会員増強の難しさ等の中にも酒庭会長・谷幹事のクラブへの熱意が感じられ既に3名の増強を達成されました。

例会では既に入会された3名の方々がガバナーに紹介され励ましを受けました。又、3名の推薦者の方にはRI会長からのスポンサーバッジが贈られました。青藍泰斗高校のインターアクトクラブの2名の役員が参加されガバナーから励ましの言葉を頂きました。記念卓話ではRIのテーマと地区の目標について感銘深いお話をされました。創立47年という伝統を感じる例会の雰囲気でした。

クラブ協議会では今年度初めてのCLP採用にも関わらず酒庭会長・谷幹事の進行で常任委員会の発表も活発に、そしてスムーズに行われました。特に会員増強をこれからも力を入れるとのこと。『ロータリーの友』を読みその感想の発表や、インターアクトクラブへの支援、(次年度は青藍泰斗高校での年次大会)など今年度の益々の活躍が期待される葛生クラブです。



佐野東 ロータリークラブ公式訪問

■8月29日(水曜日)
■会場：大津栄



第9グループ・ガバナー補佐

川島 淳一



第9グループの四回目の公式訪問は佐野東ロータリークラブです。例会場は大津栄。既に30周年を迎えたクラブですが、世代交代が進み40歳代が9名、50歳代が5名、平均年齢54.5歳と若いクラブに変身しました。芝口久雄会員が地区ライラ委員として活躍され、また100万人目のポールハリスヒーローとして表彰されました。

午前の懇談会では役員は皆40歳代で、ガバナーの説明に持参のPCを使い「Rotary Japan」を検索、やはり若さの賜ではないでしょうか。会員増強には大変心をくばり、元会員の二世が5名もおり増強の方策の一つかも知れません。栗崎会長共々若い役員さんとの質疑応答も有意義な懇談会でした。

クラブ協議会はCLPの初めての採用ですので各常任委員長はベテラン会員を配置しての計画発表でした。職業分類の問題などはやはり各クラブ共通の会員増強の問題などわかりやすいガバナーのご指導を頂きました。クラブとしての社会奉仕活動は検討中とのことで若い会員の発想をたのしみにして期待をこめて公式訪問をおわりました。

小山中央 ロータリークラブ公式訪問

■9月3日(月曜日) 10:30~15:00
■会場：思水荘(例会場と同じ)



第5グループ・ガバナー補佐

神山 宜久



小山中央RCが一番若いクラブです。チャーターナイトのとき「若くていいな」と嫉んだりしたのですが、いつの間にか平均年齢が51.2歳となり、それなりの重みが出てきていると思いました。色々と活動実績は残してきているものの、果たして全員参加ができているかどうか(どこのクラブでも悩んでいるはずですが)自信が持てない。クラブ活性化を狙ってCLPを導入したがうまく機能してくれるかどうか。悩みの種はつきません。

クラブの役員としてクラブ活動の運営に当たるメンバーは皆同じ悩みを持っていると思います。我がクラブはクラブは非の打ち所が無いなんて思っている人はいないはずですよ。

「ガバナー公式訪問とはクラブ運営方針の説明を受け、RIの活動指針に合致するかどうか検討する為の協議会です」の言葉を皮切りに話し合いが展開しました。やはりクラブの活性化が話題の中心でした。①会員同士の相互理解ができているかどうか、②クラブ運営はこれでよいのか、③何のために会員を増強する必要があるのか、④会員としてどんな人材が求められるか、⑤新しい職業分類に会員候補者はいないか等々、皆にお知らせしたい事ばかり。詳しくはこのクラブのメンバーまでお問い合わせください。中身の濃い協議会でした。

やっぱりロータリーは楽しい!



小山南 ロータリークラブ公式訪問

■9月11日(火曜日) 10:30~15:00
■会場：小山グランドホテル(例会場と同じ)



第5グループ・ガバナー補佐

神山 宜久



小山南RCの弱点は会員数が少ないことである。これは欠点とばかりは言い切れない、纏まりの良さは天下一品（これは手前味噌ではあるが）であります。ただ、人数が少ないと言うことは、その活動が小さく纏まってしまふ危険性をはらんでいます。近藤ガバナーの指導もその辺に熱が入っていました。まず広報活動について、内向きにはロータリー情報活動やクラブフォーラムや週報等を活用してロータリーを理解すること。外向きにはホームページ（残念、まだ立ち上げてない）などでクラブを紹介することも必要。増強については職業分類を整理して新しい職種に人材がいなか検討するのも方法。ただし、社会的地位や名声のある人が必要なわけではなく、ロータリーに賛同して活動できる人を勧誘するのが良い。財団活動に関しては財団のプログラムに対し間接的な参加ばかりが目立つが、直接的な参加を実施することが望ましい。また、一般的に、クラブ活動というと慈善事業に走る傾向が強いがその必要は無い。あくまでも団体奉仕で得られたノウハウを試金石として自分の職業奉仕に活かして行く事がロータリーの理想ではないか。等など、かなり突っ込んだ協議会が持たれた。要は、このクラブの体力向上が図れることを願うばかりである。どうも自分の所属するクラブの講評をするのは難しい。あまり辛口にならないように書いたつもりですがご理解いただきたい。

これで第5グループのガバナー公式訪問はすべて終了いたしました。グループ内のロータリアン各位にはそのご協力に対し感謝申し上げます。以後は、近藤ガバナーとの協議会を通して得られた情報を活用されてクラブの発展に寄与して頂ける事を願っております。後日またお伺いさせて頂いて発展振りをお聞かせ頂きたいと思っております。その折には宜しく願いいたします。

やっぱりロータリーは楽しい！

田沼 ロータリークラブ公式訪問

■9月13日(木曜日)
■会場：道の駅 どもんなかたぬま



第9グループ・ガバナー補佐

川島 淳一



第9グループ最後の公式訪問、田沼クラブは「道の駅どもんなかたぬま」が例会場です。日本のど真ん中ということで「道の駅どもんなかたぬま」が生まれ、売り上げ栃木県1。広報活動には地の利最高の例会場です。創立43年の大ベテランクラブ。地区クラブ奉仕委員長として亀田清会員が活躍しております。

懇談会は浦野幹事さんの司会で始まり岩崎会長さんの今年度クラブ目標、広報活動と親睦活動の説明があり、ガバナーから細部にわたりご指導を頂きました。



例会では今年度R Iのテーマ「ロータリーは分かち合いの心」についてわかりやすい解説を頂きました。又、地区目標達成について協力要請があり例会を終了しました。

クラブ協議会では各常任委員長さんから計画の発表があり、特に「どまんなかフェスタ2007」のイベント参加は、クラブの広報と会員増強の最大のチャンスと位置ずけており力をいれているようです。楽しみな1日になりそうです。広報活動はクラブの活動状況をエリア内全戸に配布し、効果をあげています。国際奉仕活動では既に1年交換学生として押山絵里さんを送り出して国際親善の實をあげています。今年度の田沼クラブに大きな期待を寄せながら第9グループ最後の公式訪問をおわりました。

今市 ロータリークラブ公式訪問

- 9月19日(水曜日)
- 会場：プライダル・パレス あさの



第7グループ・ガバナー補佐

馬場清市



近藤ガバナーを、お迎えしてのガバナー公式訪問が、午前10時30分より、ガバナーと、今市ロータリークラブ役員による懇談会が始まりました。今市RCの出席役員は八木沢会長、宮本幹事、堀井会長エレクト、石塚副会長、福田副幹事の出席を得まして、八木沢会長より2年後にクラブ創立50周年に向けて、地元のニーズ及び発展に役立つ奉仕プロジェクトを立案し実行をすると共に、ロータリーを楽しもうと、考え方の説明がなされました。近藤ガバナーから、クラブの活性化、ロータリーの目的についての具体的な説明がなされ、今市RCの役員の方々は、大変に勉強になり感謝をされておりました。又今市RCと台湾、北港扶輪社との姉妹クラブ交流が23年も継続されており感心を致しました。12時30分より例会が開始され、近藤ガバナーの卓話の中で、R Iの今年度の目標に関して詳しい説明があり、特に会員増強に関してはロータリーを存続させる為に絶対に必要との説明が有りました。今市RCは、すでに2名の会員増強が成されており、近藤ガバナーより、直接増強会員に、ピンバッヂを手渡しをして頂きました。午後13時30分よりクラブ協議会が開始され、現況報告書に基づいて各委員会より、報告が有り、その事に対して近藤ガバナーより説明が成され、活気の有る協議会が終了し、近藤ガバナーをお送りしました。

日光 ロータリークラブ公式訪問

- 9月20日(木曜日)
- 会場：金谷ホテル



第7グループ・ガバナー補佐

馬場清市



創業1873年の金谷ホテル2階の見晴らしの良い部屋での近藤ガバナーと日光RCの佐藤会長、岸野幹事、井上会長エレクト、原田副幹事、高井ロータリー情報委員長との役員懇談会が午前10時30分より開始されました。佐藤会長より、リーダーシップと倫理観、心構えについて質問が為され、近藤ガバナーよりロータリーの目的はロータリーの綱領を価値ある事業の基礎として「奉化の理想」を奨励する事であると、実



例を示されて説明をして頂きました。又、日光は国際観光都市でもあるので、社会奉仕事業として、毎年1回奥日光清掃奉仕（CQTクリーンキャンペーン）を29年も行っているとの報告がなされました。クラブ役員の方々は、近藤ガバナーの御話しをノートに書き取られており今後のクラブ運営にも勉強になったのではと思いました。12時30分より佐藤会長の点鐘により開始され、会長挨拶、近藤ガバナー卓話と進行し、その間に金谷ホテルの特別メニューによる食事が入り例会が遅れ気味に終了しました。午後1時40分頃よりガバナーをお迎えしてのクラブ協議会が始まり、各委員長より方針と計画の発表が行なわれ、近藤ガバナーより指導説明が為されまして会員の皆様は勉強に成ったのではと思いながら、会場である金谷ホテルを後にしました。又、来期は、創立50周年をお迎えするとの事で、その成功を御祈り申し上げます。

栃木南 ロータリークラブ公式訪問

■9月27日(木曜日)
■会場：サンルートプラザ栃木



第6グループ・ガバナー補佐

松本 欣也



第6グループ最後のガバナー公式訪問クラブである栃木南ロータリークラブが、例会場変更されサンルートプラザ栃木に於いて開催されました。

懇談会は阿部会長、村上副会長、廣田幹事、高田副幹事の出席のもと、阿部会長より「栃木南ロータリークラブとしては家族を含めた親睦を重視し、また今の会員数では先行き不安であるので、せめて会員数を40名まで増やしたい。今年度7名の増強を計る。」と強い決意が述べられた。近藤ガバナーより貴クラブの会員数が激減しているが、なにか原因があるのか。ロータリーのObject（目的）、四つのテスト、CLPなど、お互いそれぞれ疑問点について熱心に話し合いが持たれた。例会では女性新会員が紹介され、ガバナーよりバッヂが胸につけられました。RIの目標、それに沿ったガバナーの目標について詳しく卓話され「皆様のロータリーとは何か、肯定しているロータリーという組織を実現する事を考えて欲しい。」と投げ掛けられました。クラブ協議会では委員会発表後、それぞれにガバナーがコメントされ、各委員会は疑問点をガバナーに意見を求めるなど、終了が4時を廻ってしまうほど、大変活発なクラブ協議会でした。

馬頭小川 ロータリークラブ公式訪問

■10月3日(水曜日)
■会場：南平台温泉ホテル



第2グループ・ガバナー補佐

川又 茂三



第2グループ最初の近藤ガバナー公式訪問は10月3日（水）馬頭小川ロータリークラブ例会場、南平台温泉ホテルで開催されました。塩沢会長、田島幹事、佐藤副会長などの出迎えを受け、懇談会40分前にガバナーご到着。懇談会は塩沢会長の、これまでの3ヶ月間の現況報告に始まり、ガバナーからクラブ支援の為に訪問しているのだというお言葉からはじまり、DLP～CLPに至る経過と目的についてなど、必要項目は



ロータリー章典の4桁・5桁の項目番号を次から次と暗唱、紹介され、ご指導いただきました。当にガバナーはロータリーの生字引と申し上げるに相応しく感服した次第です。12時15分まで懇談が続き、クラブ例会場へは定刻2分前、出席会員に依る歓迎拍手の中、入場され、例会後半、ガバナー卓話ではR Iから末端のクラブに至る組織のご説明からロータリーの魅力について等のお話しをいただき、協議会に入る前に新会員の紹介者に推薦バッヂが贈呈され会議に入りました。会議は会員5人の質問者が、CLPについて・会員増強について・財団、米山について・青少年交換について、など質問し、ガバナーからそれぞれについて懇切丁寧にご説明いただき、出席会員は、ガバナー卓話、協議会を通して改めてロータリーの魅力を再確認したものと思います。会場の熱気が納まらないまま、予定時刻を30数分超過して公式訪問は終了しました。

栗野西方
ロータリークラブ公式訪問

■10月5日(金曜日)
■会場：八洲カントリークラブ



第7グループ・ガバナー補佐

馬場清市



初秋の晴れ渡っている八洲カントリークラブのメンバー室で、午前10時30分より、近藤ガバナーと金子会長、斉藤幹事、小島ロータリー情報委員長との役員懇談会に入りました。

当クラブにとりましては、ガバナーとの懇談会は、久しぶりとの事で、近藤ガバナーの御指導を真剣に聞き入れて頂きました。特に、当クラブは少人数クラブと云う事で、CLP導入に関しては、最終目的はクラブを活性化される事が重要であるので、例会運営を中心に考えるべきであると説明して頂きました。

午後12時30分よりガバナーを御迎えしての例会が、金子会長による点鐘挨拶により始まり、ガバナー卓話と進行し、その卓話の中でR Iの今年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」を説明して頂き、又、クラブの活性化をする為には独自性の有るプログラムを作成しなければとの指導を、お話し頂きました。引き続き午後1時45分よりクラブ協議会が開始され、冒頭、司会者よりこのクラブは、65%が会長経験で有るとのお話しが出て来て大変おどろきました。各委員長より、計画や質問等が出され、その事に関して、近藤ガバナーより指導を授かり納得を頂いた様でした。特記事項として、特別養護老人ホーム「栗野荘」入居者との交流会を社会奉仕、新世代委員会との合同で行う事と、ロータリー財団、米山記念奨学会寄附について、100%達成を御約束し会場をあとにしました。

氏家
ロータリークラブ公式訪問

■10月11日(木曜日)
■会場：ホテル清水荘



第2グループ・ガバナー補佐

川又茂三



第2グループ、2回目の近藤ガバナー公式訪問は氏家RCで開催されました。今回もガバナーのご到着は早く、しかし長島会長、添田幹事、高橋前ガバナー補佐のお出迎えを受け、会場となるホテル清水荘に入られました。小休の後、ホテル玄関前の歓迎立看板の前で、ガバナーを囲んで役員一同、朝一番の記念撮影が



あり、懇談会に入りました。会長からクラブの方針、現況報告があり、ガバナーからはR Iからクラブに至る組織、DLP、CLPについてのご説明。ロータリーの魅力は例会にあると思う、などのお話があり懇談会を終えました。続いて出席率100%の会員皆様の歓迎拍手の中、会場、ガバナーのお席につかれ、例会、ガバナー卓話ではR Iテーマ、R I会長強調事項、地区目標等についてのご説明があり例会終了。記念撮影の後のクラブ協議会は5つの常任委員会の委員長がそれぞれ報告と質問を行い、ガバナーから懇切丁寧な、ご指導をいただきました。特に、例会の出席は義務ではなく、ロータリアンの権利なのだということ、さらに財団、米山については寄付したものが、どのように使われているか、皆んなに周知すべきとのお話があり、又、常任委員長以外の、ある質問者からは“質問しようと思ひ、用意していたことが、これまでのガバナーのお話で分りましたので質問はありません”などの言葉が出るなど、正味2時間に及ぶクラブ協議会は熱気溢れるご指導をいただきながら閉会となりました。氏家ロータリークラブさんの洗練された公式訪問、受入れ態勢に感謝しつつ会場を後にしました。今日も1日天候にも恵まれ、オテントウサマも西に傾いていました。

矢板 ロータリークラブ公式訪問

- 10月16日(火曜日)
- 会場：矢板イースタンホテル



第2グループ・ガバナー補佐

川 又 茂 三



9時40分、近藤ガバナーご到着、定刻10分早く公式訪問が始まりました。桜井副会長（会長代行）、萩原幹事、長老の小口先生、他4名、クラブ側から計7名出席し懇談会に入りました。桜井副会長からクラブ事業計画の進捗状況を説明の後、近藤ガバナーからR IからDLP、そしてCLPへのご説明、特にCLPについては、その対応は各クラブ自由に応用されるよう指導され、続いてロータリー綱領、四つのテスト、ロータリーの魅力についてのお話があり、出席会員からも積極的な質問が交わされ、定刻に終了・続いての例会では桜井副会長が挨拶の中で“今日の懇談会でのガバナーのお話を聞き、これまでとは違い本当に分かり易くお話しをしていただき・・・”との感想が述べられ、これは出席者一同のお気持ちと受け止めました

ガバナー卓話ではR I強調事項について、地区活動目標について、ロータリーの魅力についてなどのお話があり例会終了。記念撮影の後クラブ協議会に入り、財団、米山・奉仕プロジェクト・会員組織・情報・クラブ奉仕の順で各常任委員長から報告、質問。ガバナーから各委員会にそれぞれアドバイスされ、最後に2名の会員から地区表彰制度について、財団の内容開示について等の質問があり、定時20分超過し、協議会は終了しました。近藤ガバナーの終始、懇切丁寧な、分かり易いロータリーの解説に、出席会員皆様の笑顔に満足と書いてあるように感じ、矢板クラブを後にしました。



“奉仕の理想”雑感

宇都宮ロータリークラブ
パスト会長

星野 泰三

ロータリー入会40年、入会当時のロータリー感は如何なるものであったかを反省することは、現在のロータリー感と比較していかに初歩的であったかを自覚する大切な指標になると思われる。当初ロータリーとはその目的が「奉仕の理想」とあるがその理解を如何にすべきか、奉仕の理想とは理想的な奉仕と読むべきなのか、それとも「奉仕と言う理想」とすべきか定かでなかった。又「より理想的な奉仕」に向って邁進するのがロータリーの真の目的なのだろうか、そんな極めて初歩的な問題にかかわっているのは奉仕の理想の実現には程遠い。

そこでそれではロータリーの目的である奉仕とはいかに規定したらよいか、まっ先に考えられることは我々日本人の奉仕に対する意識はどの辺にあるのだろうか、そこで漢和辞典で奉仕の項を辿ってみた。「奉仕とは国家社会、目上の人に献身的につくすこと」とある。献身的とは利害を度外視してと辞書にはある。結局無償で物的精神的財を提供すること、これが奉仕に対する一般的日本人の常識と思ふ。また奉仕とは返り点をつければ仕え奉つとなる。国家社会、目上の人といったより大きな存在に対して謹んでお仕えすることも理解される。

いづれにしても「奉仕」の概念を確定しないことには思考が進まない。一方ロータリークラブの活動は、多くの委員会にわかれそれぞれの委員により一年間奉仕活動が行われる。社会奉仕は当該委員会により行なわれ、職業奉仕も国際も、青少年奉仕など各委員会が熱心に努力されている。そのロータリークラブの一員として必ずどこかの委員会に所属しているのだから立派に「奉仕の理想」を実現しているとの自覚を持っている。クラブでの奉仕が即ち個々人の「奉仕の理想」と考えていた様だった。又それで満足感にひたっていた。

ところが1997年の「ロータリーの友」にのった先輩ロータリアンの一筋「長年ロータリーの綱領、奉仕の理想を研究してきたが、結論は「他人を幸福にすること」に収まった。私はこの短かい文章にあつて長年消化不良の状態にあつた「綱領」の解釈に大きな光があつた。「他人を幸福にする」行動とは、私達は社会的動物であるから社会との関わりなしには人間であることはできない。社会に育てられ社会に寄与することによって、人間であり得る。我々個々人自己固有の時間空間を持っている。その時間と空間はすべての人に共通した同一性の存在である筈である。

ロータリーは手続要覧に決議23-34として次の様に規定している「根本問題としてロータリーは自己のために利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕しようとする義務感と、それに伴う衝動との間に常に起る事を和解させようとする人生の哲学である。この哲学は奉仕、即ち「超我の奉仕」の哲学であり「最も良く務めるものは最も多く報られる」という実践論理の原理に基づいている」と。・・・ロータリーは一青年弁護



士の孤独感から生れたといわれているが、そもそもロータリーの創始者ポールハリスの原点に戻って人生の幸福とは何かを再考し、万人共通の願望である幸福追及の手段として社会人である我々が日常他者に接する時、常に相手に「よりよろこばれる」接し方は如何にすべきかを心の奥に秘めること、これこそ奉仕の理想の原点と確心することが先決と思う。

ロータリーは他の奉仕団体に比し個人的奉仕、精神的奉仕が主体であるといわれている。まず朝一番になすべき奉仕は「今日一日接するであろう人々、それは家族であれ社会の人々であれ関わりのある人々がより気分が良くなる様な接し方に努力をする心情、それ自体が「奉仕の理想」の原点であることの確心。奉仕の理想の実現は可能になると思ふ。

ロータリーの奉仕の理想の実行には日常の営業活動の外に特別の時間を設定しなければとの風潮は消滅することになる、ロータリーの奉仕とは自己の職業を通じて社会に奉仕をするが原点中の原点である。最後にロータリー決議23-34の最終章を記載する。「クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神によりかなっていると言える。

それはロータリークラブでの社会奉仕活動は、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきであるからである。

月信第5号(11月号)から「ロータリー随想」コラム覧を新設いたしました。ロータリーに関するご意見、ご感想等ございましたら原稿用紙400字づつめ2～3枚程度で、ガバナー事務所又は月信編集部まで振ってご投稿下さい。



1. 地区資金の部

| | |
|----------|------------|
| | (単位:円) |
| 前年度繰越金 | 13,539,321 |
| 当期収入総額 | 16,772,969 |
| 当期支出総額 | 13,234,118 |
| 差引次年度繰越金 | 17,078,172 |

収支の部

基準会員数 2,000名

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|--------|------------|------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 前年度繰越金 | 500,000 | 13,539,321 | 13,039,321 | |
| 地区資金受入 | 15,000,000 | 14,756,250 | △243,750 | 前期 ¥3,750×1,948名=7,305,000 新入会員 ¥1,875× 34名= 63,750 前期 ¥3,750×1,956名=7,335,000 新入会員 ¥1,875× 28名= 52,500 |
| 雑収入 | 400,000 | 2,016,719 | 1,616,719 | 地区大会剰余金 1,992,534 その他 24,185 |
| 期間総収入 | 15,900,000 | 30,312,290 | 14,412,290 | |

支出の部

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|------------|----|
| 委員会活動費 | | | | |
| 地区活性委員会 | 100,000 | 97,997 | △2,003 | |
| クラブ奉仕 | 200,000 | 165,090 | △34,910 | |
| 奉仕プロジェクト | 30,000 | 7,615 | △22,385 | |
| 職業奉仕 | 90,000 | 84,887 | △5,113 | |
| 社会奉仕 | 80,000 | 21,714 | △58,286 | |
| 国際奉仕 | 50,000 | 10,500 | △39,500 | |
| 新世代プロジェクト | 150,000 | 37,957 | △112,043 | |
| ロータリー財団情報 | 70,000 | 56,000 | △14,000 | |
| ポリオプラス | 10,000 | — | △10,000 | |
| 米山記念奨学会 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| 拡大増強 | 10,000 | — | △10,000 | |
| ロータリーの友 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| オンツウ国際大会 | 10,000 | — | △10,000 | |
| 諮問委員会 | 700,000 | 705,906 | 5,906 | |
| 地区会計 | 600,000 | 75,422 | △524,578 | |
| 小計 | (2,200,000) | (1,363,088) | (△836,912) | |
| 補助金 | | | | |
| 地区大会 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 地区協議会 | 1,400,000 | 1,400,000 | 0 | |
| 地区チーム研修セミナー | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 会長エレクト研修セミナー | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| I M | 450,000 | 450,000 | 0 | |
| 会長幹事会 | 100,000 | 96,690 | △3,310 | |
| 次期ガバナー旅費 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | |
| ガバナー補佐活動費 | 1,250,000 | 1,250,000 | 0 | |
| 親善活動費 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| 拡大増強活動費 | 500,000 | 310,000 | △190,000 | |
| 広報活動費 | 200,000 | — | △200,000 | |
| 小計 | (8,400,000) | (8,006,690) | (△393,310) | |
| 納付金その他 | | | | |
| ロータリー文庫運営費 | 600,000 | 585,600 | △14,400 | |
| 地区年鑑積立費 | 50,000 | — | △50,000 | |
| 全国ガバナー会費 | 400,000 | 419,740 | 19,740 | |
| ロータリー研究会分担金 | 600,000 | 769,000 | 169,000 | |
| 旅費 | 2,000,000 | 1,498,000 | △502,000 | |
| 慶弔費 | 100,000 | — | △100,000 | |
| 登録料 | 300,000 | 282,000 | △18,000 | |
| 監査費 | 50,000 | 30,000 | △20,000 | |
| 年次報告作成費 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| 雑費 | 300,000 | 30,000 | △270,000 | |
| 予備費 | 150,000 | 0 | △150,000 | |
| 小計 | (4,800,000) | (3,864,340) | (△935,660) | |
| 次年度繰越金 | 500,000 | — | △500,000 | |
| 期間総支出 | 15,900,000 | 13,234,118 | △2,665,882 | |



2. 基金・協力金の部

(単位:円)

| | |
|----------|------------|
| 前年度繰越金 | 3,594,964 |
| 当期収入総額 | 39,350,000 |
| 当期支出総額 | 40,870,705 |
| 差引次年度繰越金 | 2,074,259 |

収支計算書

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 収入決算額 | 支出決算額 | 増減 | 備考 |
|-----------------|------------|------------|------------|-----------|----|
| ガバナー月信購読料 | 4,000,000 | 3,935,000 | 3,999,977 | 64,977 | |
| 地区大会分担金 | 10,000,000 | 9,837,500 | 10,000,000 | 162,500 | |
| ガバナー事務所協力金 | 11,800,000 | 11,608,250 | 13,491,783 | 1,883,533 | |
| 青少年交換基金 | 4,500,000 | 4,426,844 | 4,542,605 | 115,761 | |
| 新世代基金 | 4,700,000 | 4,623,594 | 4,639,183 | 15,589 | |
| 国際親善基金 W C S 基金 | 100,000 | 98,406 | 43,940 | △54,466 | |
| G S E 基金 | 3,600,000 | 3,541,500 | 2,866,765 | △674,735 | |
| 国際親善奨学金 | 600,000 | 590,250 | 586,452 | △3,798 | |
| R財団学友基金 | 100,000 | 98,406 | 100,000 | 1,594 | |
| 規定審議会協力金 | 600,000 | 590,250 | 600,000 | 9,750 | |
| 合計 | 40,000,000 | 39,350,000 | 40,870,705 | 1,510,955 | |

3. 地区資金・基金及び協力収支合計表

(単位:円)

| 科目 | 前年度繰越金 | 当期収入総額 | 当期支出総額 | 次年度繰越金 |
|--------|------------|------------|------------|------------|
| 地区資金 | 13,539,321 | 16,772,969 | 13,234,118 | 17,078,172 |
| 基金・協力金 | 3,594,964 | 39,350,000 | 40,870,705 | 2,074,259 |
| 合計 | 17,134,285 | 56,122,969 | 54,104,823 | 19,152,431 |

※次年度繰越金内訳 (次年度ガバナー事務所への送金)

| | |
|-----------|------------|
| 2006.9.1 | 3,000,000 |
| 2007.1.11 | 3,000,000 |
| 2007.8.21 | 13,152,431 |
| 合計 | 19,152,431 |

以上の通り2006-07年度 会計報告を致します。

平成19年8月30日

国際ロータリー第2550地区
 ガバナー 落合 雅雄
 地区幹事 大島 伸介
 地区会計長 久嶋 柳次

監査報告書

私は、平成19年9月5日 栃木市万町16-1 サンルートプラザ栃木内において、国際ロータリー第2550地区 2006~2007年度 地区資金収支計算書・基金及び協力金収支計算書について、同年度ガバナー落合雅雄、地区幹事 大島伸介、地区会計長 久嶋柳次 立会のもと監査を実施いたしました。

監査の結果、地区資金収支計算書・基金及び協力金収支計算書は何れも適正且つ正確であることを認めましたので、ここに報告いたします。

平成19年9月5日

2006-2007年度 国際ロータリー第2550地区

監査委員 藤沼 康 樹

2006-07年度 地区R財団活動資金報告

| | | | | | |
|--------|--------------|---------|-------------|--------------|--------------|
| DDFの金額 | \$278,286.08 | 地区補助金 | \$15,000.00 | 世界平和奨学金 | \$25,000.00 |
| | | 国際親善奨学生 | \$78,000.00 | 台湾MG0761249D | \$1,000.00 |
| | | ポリオプラス | \$10,000.00 | 次年度へ繰越 | \$149,286.08 |

地区補助金内訳

大田原RC、矢板RC、馬頭小川RC、高根沢RC、宇都宮西RC、宇都宮90RC、宇都宮東RC、宇都宮陽東RC、宇都宮陽南RC、益子RC、真岡西RC、小山中央RC、栃木RC、栃木西RC、壬生RC、佐野RC、

以上16クラブ 1クラブ 937.5\$×16クラブ=15,000\$



おぬきひさこ
小貫寿子

(大田原中央RC)

(有)ヤマコ(まんまてい)

代表取締役

入会年月日 平成19年9月5日

Q&A お世話になった大田原市の為、微力ですが何か貢献できればと考えております。



はしもとやすお
橋本安雄

(大田原中央RC)

大田原信用金庫

本店営業部長

入会年月日 平成19年7月1日



いなざわたけのり
稲沢武礼

(大田原中央RC)

(有)稲沢土建

代表取締役

入会年月日 平成19年7月4日

Q&A ロータリーに入会することはこのうえない名誉と誇りに思っています。未熟でありまだまだ無力な私ですが、諸先輩の方々のご指導を得て、一人の人間として一步一步成長していきたいと思っています。



あまのまさひこ
天野雅彦

(大田原中央RC)

天野建設(株)

代表取締役

入会年月日 平成19年7月4日

Q&A 誠心誠意



てづかまさただ
手塚正忠

(真岡RC)

(株)ヴァンサンク

取締役

入会年月日 平成19年9月1日



さのともひろ
佐野智浩

(小山RC)

(有)佐野製作所

代表取締役

入会年月日 平成19年8月23日

Q&A ロータリーの一員になれた喜びを、つまでも忘れずに頑張ります。



はやみやすなり
速見泰成

(小山RC)

明和証券(株) 小山支店

支店長

入会年月日 平成19年8月23日

Q&A 先輩方からご指導を頂きながらロータリアンとしての自覚を持とうと思います。



みょうがかずひろ
明賀一博

(宇都宮RC)

(有)マルミ

代表取締役社長

入会年月日 平成19年9月14日



とくながしょういち
徳永昭一

(宇都宮RC)

野村證券(株) 宇都宮支店

支店長

入会年月日 平成19年9月19日



荒木佳昭

(宇都宮RC)

(株)関電工 栃木支店

執行役員 栃木支店長

入会年月日 平成19年9月20日



はしもとたつあき
橋本達明

(宇都宮RC)

(株)下野新聞社

代表取締役社長

入会年月日 平成19年9月25日



せきひろし
関裕

(宇都宮RC)

東日本電信電話(株) 栃木支店

理事支店長

入会年月日 平成19年9月28日



米山記念奨学会・ロータリー財団表彰者

2007.7~9月分

米山記念奨学会

米山功労者
※2以上はマルチプル、10以上はメジャードナー

- 鳥山RC 関口忠司 (第1回 米山功労者)
- 壬生RC 安楽之孝 (第5回 米山功労者 マルチプル)
- 壬生RC 伏木千枝 (第1回 米山功労者)
- 壬生RC 茂木宏之 (第1回 米山功労者)
- 壬生RC 瀬下龍夫 (第2回 米山功労者 マルチプル)
- 栃木西RC 平野正之 (第4回 米山功労者 マルチプル)
- 栃木西RC 石崎功一 (第9回 米山功労者 マルチプル)
- 栃木西RC 石塚明 (第14回 米山功労者 メジャードナー)
- 栃木西RC 大島伸介 (第5回 米山功労者 マルチプル)
- 宇都宮東RC 高野藤房 (第2回 米山功労者 マルチプル)
- 宇都宮西RC 樋口周二 (第1回 米山功労者)
- 宇都宮西RC 森田佳延 (第2回 米山功労者 マルチプル)
- 宇都宮西RC 塩濱茂夫 (第3回 米山功労者 マルチプル)
- 真岡西RC 菊島章 (第1回 米山功労者)
- 真岡西RC 鈴木孝之 (第1回 米山功労者)
- 真岡西RC 吉野美砂江 (第1回 米山功労者)
- 栃木西RC 塚田宏司 (第5回 米山功労者 マルチプル)
- 宇都宮東RC 宮下浩 (第10回 米山功労者 メジャードナー)
- 宇都宮東RC 辻由兵衛 (第10回 米山功労者 メジャードナー)

米山功労クラブ

- 鳥山RC (10) 壬生RC (9)
- 真岡西RC (12) 栃木西RC (17)

ロータリー財団

- (ポール・ハウス・フェロー)
- 壬生RC 茂木宏之
 - 佐野RC 蛭川寿彦
 - 氏家RC 永島政男
- (マルチプル・ポール・ハウス・フェロー)
- 壬生RC (2) 安楽之孝
 - 壬生RC (2) 船越盛夫
 - 壬生RC (2) 栗原信明
 - 佐野RC (5) 佐野正行
 - 佐野RC (1) 鈴木幸男
 - 佐野RC (1) 筒井雅之
 - 佐野RC (1) 山口光一
 - 鹿沼RC (2) 小林一彦
 - 栃木西RC (3) 石塚明
 - 氏家RC (1) 檜山猛郎

| 月 | 日 | 曜日 | 行 事 | 担 当 | | 場 所 |
|----|----------|--------|--------------------|----------|-----|------------------|
| 11 | 2 4 | 金 日 | 第31回 青年男女対象ライラセミナー | 地区ライラ委員会 | 鹿沼 | ウエルサンピア栃木 |
| | 20 | 火 | 財団地域セミナー | | 東京 | Hグランパシフィックメリディアン |
| | 21 23 | 水 金 | ロータリー研究会 | | 東京 | Hグランパシフィックメリディアン |
| 12 | 9 | 日 | ガバナー補佐会議 | G事務所 | 宇都宮 | 東武ホテルグランデ |
| | 16 | 日 | 第3回 諮問委員会 羽石GE壮行会 | G事務所 | 宇都宮 | 宇都宮グランドホテル |



文庫通信 241号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆米山月間にあたって☆

- ◎「ロータリー・クラブ」 米山梅吉 1929 20P
 - ◎「国際ロータリーの組織に就いて」 米山梅吉 1931 8P
 - ◎「八十五年前の日本・明治初期の海外留學生と男爵團琢磨」
米山梅吉 1938 10・10P (「看雲録」より)
 - ◎「人と為り」 米山梅吉 1923 5P (「提督ペルリ」より)
 - ◎「ポールハリスと父米山梅吉」 米山桂三 東京世田谷R.C. 1977 6P
 - ◎「ロータリーと父 米山梅吉」 米山桂三 東京南R.C. 1972 8P
 - ◎「米山梅吉伝」 長井盛至 米山記念館 1975 6P
 - ◎「米山梅吉と雑誌『^{えいさい}穎才新誌』『太陽』」 井口賢明 2007 2P (米山梅吉記念館館報Vol.9)
 - ◎「米山梅吉と「新隠居論」登載誌『実業之日本』」
井口賢明 2007 5P (米山梅吉記念館館報Vol.10)
- [上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

The Object of Rotary

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

- First. The development of acquaintance as an opportunity for service;
- Second. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;
- Third. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business and community life;
- Fourth. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

国際ロータリー第2550地区 9月会員増強・出席報告

| 区分 | クラブ名 | 9月 | | | | | | | | | | |
|---------|-------------|-----|--------|-------|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------------|
| | | 例回数 | 出席率 | | 会 員 数 | | | | | | | |
| | | | 今 月 | 平 均 | 7月1日 | 今 月 | 入 会 | 退 会 | 通算増 | 通算減 | 増 減 | 内女性 会 員 |
| 第1グループ | 大 田 原 | 4 | 86.20 | 85.40 | 46 | 47 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 3 |
| | 黒 磯 | 4 | 100.00 | 99.67 | 42 | 45 | 0 | 0 | 4 | 1 | 3 | 2 |
| | 西 那 須 野 | 4 | 91.33 | 94.83 | 51 | 52 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| | 黒 羽 | 4 | 87.50 | 86.17 | 20 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 那 須 | 4 | 85.19 | 84.57 | 24 | 27 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 3 |
| | 塩 原 | 4 | 85.00 | 78.33 | 10 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 大 田 原 中 央 | 4 | 85.00 | 82.67 | 18 | 19 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 第2グループ | 鳥 山 | 4 | 80.50 | 79.91 | 18 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 氏 家 | 4 | 72.50 | 86.08 | 32 | 34 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| | 矢 板 | 4 | 87.80 | 88.67 | 33 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 馬 頭 小 川 | 4 | 92.38 | 90.77 | 22 | 23 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| | 高 根 沢 | 4 | 80.20 | 89.73 | 14 | 19 | 0 | 0 | 5 | 0 | 5 | 0 |
| 第3Aグループ | 宇 都 宮 | 4 | 73.60 | 76.37 | 92 | 98 | 3 | 0 | 7 | 1 | 6 | 0 |
| | 宇 都 宮 西 | 4 | 89.83 | 90.71 | 61 | 62 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| | 宇 都 宮 北 | 4 | 79.23 | 81.97 | 59 | 59 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 宇 都 宮 9 0 | 2 | 91.46 | 86.35 | 40 | 41 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 4 |
| | 宇 都 宮 陽 北 | 4 | 80.10 | 81.17 | 34 | 34 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 5 |
| 第3Bグループ | 宇 都 宮 東 | 4 | 93.25 | 93.48 | 101 | 101 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| | 宇 都 宮 南 | 4 | 61.37 | 72.77 | 50 | 54 | 1 | 0 | 4 | 0 | 4 | 0 |
| | 宇 都 宮 陽 東 | 4 | 81.16 | 84.31 | 44 | 46 | 2 | 0 | 2 | 0 | 2 | 1 |
| | 宇 都 宮 陽 南 | 4 | 100.00 | 94.58 | 20 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 第4グループ | 真 岡 | 4 | 90.24 | 89.84 | 46 | 47 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| | 益 子 | 4 | 82.80 | 89.27 | 38 | 38 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 真 岡 西 | 4 | 93.39 | 94.91 | 47 | 47 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | し も つ け | 4 | 94.17 | 91.16 | 30 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 第5グループ | 小 山 | 4 | 93.88 | 93.39 | 49 | 51 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| | 小 山 南 | 4 | 97.50 | 96.83 | 20 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 小 山 東 | 4 | 92.50 | 91.00 | 40 | 40 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小 山 北 | 4 | 77.90 | 80.90 | 28 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小 山 中 央 | 3 | 82.00 | 77.00 | 26 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 第6グループ | 栃 木 | 4 | 89.62 | 90.10 | 54 | 53 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | 0 |
| | 栃 木 西 | 4 | 82.35 | 86.77 | 44 | 44 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 壬 生 | 5 | 70.00 | 70.00 | 19 | 20 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| | 栃 木 南 | 4 | 89.00 | 93.00 | 33 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 第7グループ | 日 光 | 3 | 83.33 | 78.61 | 29 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 鹿 沼 | 4 | 89.72 | 90.15 | 71 | 72 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 今 市 | 4 | 91.28 | 91.90 | 42 | 43 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| | 鹿 沼 東 | 4 | 93.92 | 95.05 | 46 | 46 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 粟 野 西 方 | 4 | 97.00 | 98.34 | 17 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 鹿 沼 中 央 | 4 | 86.21 | 87.07 | 30 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 今 市 き ぬ | 4 | 93.33 | 93.61 | 30 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 第8グループ | 足 利 | 4 | 75.00 | 76.16 | 43 | 43 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 足 利 東 | 3 | 70.05 | 74.56 | 60 | 62 | 1 | 0 | 2 | 0 | 2 | 9 |
| | 足 利 西 | 4 | 75.00 | 75.54 | 15 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 足 利 わ た ら せ | 4 | 93.97 | 92.45 | 29 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 第9グループ | 佐 野 | 2 | 84.30 | 87.23 | 57 | 60 | 0 | 1 | 4 | 1 | 3 | 0 |
| | 葛 生 | 4 | 87.20 | 89.73 | 36 | 39 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 |
| | 田 沼 | 4 | 86.53 | 88.57 | 42 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 佐 野 東 | 4 | 77.18 | 79.71 | 23 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 岩 舟 | 4 | 75.00 | 82.93 | 26 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 5 0 R C | | 85.56 | 86.69 | 1901 | 1945 | 9 | 3 | 57 | 13 | 44 | 75 |

| Date | | Description | | Amount | | Balance | |
|-------|------|-------------|-------|--------|---------|---------|---------|
| Month | Year | Particulars | Debit | Credit | Debit | Credit | Balance |
| 1 | 19 | 1 | 100 | | 100 | | 100 |
| 2 | 19 | 2 | 200 | | 300 | | 300 |
| 3 | 19 | 3 | 300 | | 600 | | 600 |
| 4 | 19 | 4 | 400 | | 1000 | | 1000 |
| 5 | 19 | 5 | 500 | | 1500 | | 1500 |
| 6 | 19 | 6 | 600 | | 2100 | | 2100 |
| 7 | 19 | 7 | 700 | | 2800 | | 2800 |
| 8 | 19 | 8 | 800 | | 3600 | | 3600 |
| 9 | 19 | 9 | 900 | | 4500 | | 4500 |
| 10 | 19 | 10 | 1000 | | 5500 | | 5500 |
| 11 | 19 | 11 | 1100 | | 6600 | | 6600 |
| 12 | 19 | 12 | 1200 | | 7800 | | 7800 |
| 1 | 20 | 1 | 1300 | | 9100 | | 9100 |
| 2 | 20 | 2 | 1400 | | 10500 | | 10500 |
| 3 | 20 | 3 | 1500 | | 12000 | | 12000 |
| 4 | 20 | 4 | 1600 | | 13600 | | 13600 |
| 5 | 20 | 5 | 1700 | | 15300 | | 15300 |
| 6 | 20 | 6 | 1800 | | 17100 | | 17100 |
| 7 | 20 | 7 | 1900 | | 19000 | | 19000 |
| 8 | 20 | 8 | 2000 | | 21000 | | 21000 |
| 9 | 20 | 9 | 2100 | | 23100 | | 23100 |
| 10 | 20 | 10 | 2200 | | 25300 | | 25300 |
| 11 | 20 | 11 | 2300 | | 27600 | | 27600 |
| 12 | 20 | 12 | 2400 | | 30000 | | 30000 |
| 1 | 21 | 1 | 2500 | | 32500 | | 32500 |
| 2 | 21 | 2 | 2600 | | 35100 | | 35100 |
| 3 | 21 | 3 | 2700 | | 37800 | | 37800 |
| 4 | 21 | 4 | 2800 | | 40600 | | 40600 |
| 5 | 21 | 5 | 2900 | | 43500 | | 43500 |
| 6 | 21 | 6 | 3000 | | 46500 | | 46500 |
| 7 | 21 | 7 | 3100 | | 49600 | | 49600 |
| 8 | 21 | 8 | 3200 | | 52800 | | 52800 |
| 9 | 21 | 9 | 3300 | | 56100 | | 56100 |
| 10 | 21 | 10 | 3400 | | 59500 | | 59500 |
| 11 | 21 | 11 | 3500 | | 63000 | | 63000 |
| 12 | 21 | 12 | 3600 | | 66600 | | 66600 |
| 1 | 22 | 1 | 3700 | | 70300 | | 70300 |
| 2 | 22 | 2 | 3800 | | 74100 | | 74100 |
| 3 | 22 | 3 | 3900 | | 78000 | | 78000 |
| 4 | 22 | 4 | 4000 | | 82000 | | 82000 |
| 5 | 22 | 5 | 4100 | | 86100 | | 86100 |
| 6 | 22 | 6 | 4200 | | 90300 | | 90300 |
| 7 | 22 | 7 | 4300 | | 94600 | | 94600 |
| 8 | 22 | 8 | 4400 | | 99000 | | 99000 |
| 9 | 22 | 9 | 4500 | | 103500 | | 103500 |
| 10 | 22 | 10 | 4600 | | 108100 | | 108100 |
| 11 | 22 | 11 | 4700 | | 112800 | | 112800 |
| 12 | 22 | 12 | 4800 | | 117600 | | 117600 |
| 1 | 23 | 1 | 4900 | | 122500 | | 122500 |
| 2 | 23 | 2 | 5000 | | 127500 | | 127500 |
| 3 | 23 | 3 | 5100 | | 132600 | | 132600 |
| 4 | 23 | 4 | 5200 | | 137800 | | 137800 |
| 5 | 23 | 5 | 5300 | | 143100 | | 143100 |
| 6 | 23 | 6 | 5400 | | 148500 | | 148500 |
| 7 | 23 | 7 | 5500 | | 154000 | | 154000 |
| 8 | 23 | 8 | 5600 | | 159600 | | 159600 |
| 9 | 23 | 9 | 5700 | | 165300 | | 165300 |
| 10 | 23 | 10 | 5800 | | 171100 | | 171100 |
| 11 | 23 | 11 | 5900 | | 177000 | | 177000 |
| 12 | 23 | 12 | 6000 | | 183000 | | 183000 |
| 1 | 24 | 1 | 6100 | | 189100 | | 189100 |
| 2 | 24 | 2 | 6200 | | 195300 | | 195300 |
| 3 | 24 | 3 | 6300 | | 201600 | | 201600 |
| 4 | 24 | 4 | 6400 | | 208000 | | 208000 |
| 5 | 24 | 5 | 6500 | | 214500 | | 214500 |
| 6 | 24 | 6 | 6600 | | 221100 | | 221100 |
| 7 | 24 | 7 | 6700 | | 227800 | | 227800 |
| 8 | 24 | 8 | 6800 | | 234600 | | 234600 |
| 9 | 24 | 9 | 6900 | | 241500 | | 241500 |
| 10 | 24 | 10 | 7000 | | 248500 | | 248500 |
| 11 | 24 | 11 | 7100 | | 255600 | | 255600 |
| 12 | 24 | 12 | 7200 | | 262800 | | 262800 |
| 1 | 25 | 1 | 7300 | | 270100 | | 270100 |
| 2 | 25 | 2 | 7400 | | 277500 | | 277500 |
| 3 | 25 | 3 | 7500 | | 285000 | | 285000 |
| 4 | 25 | 4 | 7600 | | 292600 | | 292600 |
| 5 | 25 | 5 | 7700 | | 300300 | | 300300 |
| 6 | 25 | 6 | 7800 | | 308100 | | 308100 |
| 7 | 25 | 7 | 7900 | | 316000 | | 316000 |
| 8 | 25 | 8 | 8000 | | 324000 | | 324000 |
| 9 | 25 | 9 | 8100 | | 332100 | | 332100 |
| 10 | 25 | 10 | 8200 | | 340300 | | 340300 |
| 11 | 25 | 11 | 8300 | | 348600 | | 348600 |
| 12 | 25 | 12 | 8400 | | 357000 | | 357000 |
| 1 | 26 | 1 | 8500 | | 365500 | | 365500 |
| 2 | 26 | 2 | 8600 | | 374100 | | 374100 |
| 3 | 26 | 3 | 8700 | | 382800 | | 382800 |
| 4 | 26 | 4 | 8800 | | 391600 | | 391600 |
| 5 | 26 | 5 | 8900 | | 400500 | | 400500 |
| 6 | 26 | 6 | 9000 | | 409500 | | 409500 |
| 7 | 26 | 7 | 9100 | | 418600 | | 418600 |
| 8 | 26 | 8 | 9200 | | 427800 | | 427800 |
| 9 | 26 | 9 | 9300 | | 437100 | | 437100 |
| 10 | 26 | 10 | 9400 | | 446500 | | 446500 |
| 11 | 26 | 11 | 9500 | | 456000 | | 456000 |
| 12 | 26 | 12 | 9600 | | 465600 | | 465600 |
| 1 | 27 | 1 | 9700 | | 475300 | | 475300 |
| 2 | 27 | 2 | 9800 | | 485100 | | 485100 |
| 3 | 27 | 3 | 9900 | | 495000 | | 495000 |
| 4 | 27 | 4 | 10000 | | 505000 | | 505000 |
| 5 | 27 | 5 | 10100 | | 515100 | | 515100 |
| 6 | 27 | 6 | 10200 | | 525300 | | 525300 |
| 7 | 27 | 7 | 10300 | | 535600 | | 535600 |
| 8 | 27 | 8 | 10400 | | 546000 | | 546000 |
| 9 | 27 | 9 | 10500 | | 556500 | | 556500 |
| 10 | 27 | 10 | 10600 | | 567100 | | 567100 |
| 11 | 27 | 11 | 10700 | | 577800 | | 577800 |
| 12 | 27 | 12 | 10800 | | 588600 | | 588600 |
| 1 | 28 | 1 | 10900 | | 599500 | | 599500 |
| 2 | 28 | 2 | 11000 | | 610500 | | 610500 |
| 3 | 28 | 3 | 11100 | | 621600 | | 621600 |
| 4 | 28 | 4 | 11200 | | 632800 | | 632800 |
| 5 | 28 | 5 | 11300 | | 644100 | | 644100 |
| 6 | 28 | 6 | 11400 | | 655500 | | 655500 |
| 7 | 28 | 7 | 11500 | | 667000 | | 667000 |
| 8 | 28 | 8 | 11600 | | 678600 | | 678600 |
| 9 | 28 | 9 | 11700 | | 690300 | | 690300 |
| 10 | 28 | 10 | 11800 | | 702100 | | 702100 |
| 11 | 28 | 11 | 11900 | | 714000 | | 714000 |
| 12 | 28 | 12 | 12000 | | 726000 | | 726000 |
| 1 | 29 | 1 | 12100 | | 738100 | | 738100 |
| 2 | 29 | 2 | 12200 | | 750300 | | 750300 |
| 3 | 29 | 3 | 12300 | | 762600 | | 762600 |
| 4 | 29 | 4 | 12400 | | 775000 | | 775000 |
| 5 | 29 | 5 | 12500 | | 787500 | | 787500 |
| 6 | 29 | 6 | 12600 | | 800100 | | 800100 |
| 7 | 29 | 7 | 12700 | | 812800 | | 812800 |
| 8 | 29 | 8 | 12800 | | 825600 | | 825600 |
| 9 | 29 | 9 | 12900 | | 838500 | | 838500 |
| 10 | 29 | 10 | 13000 | | 851500 | | 851500 |
| 11 | 29 | 11 | 13100 | | 864600 | | 864600 |
| 12 | 29 | 12 | 13200 | | 877800 | | 877800 |
| 1 | 30 | 1 | 13300 | | 891100 | | 891100 |
| 2 | 30 | 2 | 13400 | | 904500 | | 904500 |
| 3 | 30 | 3 | 13500 | | 918000 | | 918000 |
| 4 | 30 | 4 | 13600 | | 931600 | | 931600 |
| 5 | 30 | 5 | 13700 | | 945300 | | 945300 |
| 6 | 30 | 6 | 13800 | | 959100 | | 959100 |
| 7 | 30 | 7 | 13900 | | 973000 | | 973000 |
| 8 | 30 | 8 | 14000 | | 987000 | | 987000 |
| 9 | 30 | 9 | 14100 | | 1001100 | | 1001100 |
| 10 | 30 | 10 | 14200 | | 1015300 | | 1015300 |
| 11 | 30 | 11 | 14300 | | 1029600 | | 1029600 |
| 12 | 30 | 12 | 14400 | | 1044000 | | 1044000 |
| 1 | 31 | 1 | 14500 | | 1058500 | | 1058500 |
| 2 | 31 | 2 | 14600 | | 1073100 | | 1073100 |
| 3 | 31 | 3 | 14700 | | 1087800 | | 1087800 |
| 4 | 31 | 4 | 14800 | | 1102600 | | 1102600 |
| 5 | 31 | 5 | 14900 | | 1117500 | | 1117500 |
| 6 | 31 | 6 | 15000 | | 1132500 | | 1132500 |
| 7 | 31 | 7 | 15100 | | 1147600 | | 1147600 |
| 8 | 31 | 8 | 15200 | | 1162800 | | 1162800 |
| 9 | 31 | 9 | 15300 | | 1178100 | | 1178100 |
| 10 | 31 | 10 | 15400 | | 1193500 | | 1193500 |
| 11 | 31 | 11 | 15500 | | 1209000 | | 1209000 |
| 12 | 31 | 12 | 15600 | | 1224600 | | 1224600 |
| 1 | 32 | 1 | 15700 | | 1240300 | | 1240300 |
| 2 | 32 | 2 | 15800 | | 1256100 | | 1256100 |
| 3 | 32 | 3 | 15900 | | 1272000 | | 1272000 |
| 4 | 32 | 4 | 16000 | | 1288000 | | 1288000 |
| 5 | 32 | 5 | 16100 | | 1304100 | | 1304100 |
| 6 | 32 | 6 | 16200 | | 1320300 | | 1320300 |
| 7 | 32 | 7 | 16300 | | 1336600 | | 1336600 |
| 8 | 32 | 8 | 16400 | | 1353000 | | 1353000 |
| 9 | 32 | 9 | 16500 | | 1369500 | | 1369500 |
| 10 | 32 | 10 | 16600 | | 1386100 | | 1386100 |
| 11 | 32 | 11 | 16700 | | | | |